

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	社会教育指導員設置事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域における子どもの学習指導・生活指導の充実を図り、進路保障を実現するため、社会教育指導員を配置する。また、社会教育指導員の派遣により人権教育市民講座等、人権課題解決のための各種研修の充実を図る。		
29年度概要	地域における子どもの学習指導・生活指導の充実を図り、進路保障を実現するため、社会教育指導員を配置する。また、社会教育指導員の派遣により人権教育市民講座等、人権課題解決のための各種研修の充実を図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	地区小・中学生及び市民
意図(どのような状態にしたいか)	社会教育指導員による指導を受けることにより、地区小・中学生の基礎学力の定着・進学意欲の向上を図る。また、人権課題解決のための各種研修の充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
学習指導等実施時間	時間			2,717	1,500	1,500

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	学習指導等出席者数	人	目標値			26,000	26,000	26,000
			実績値			8,924		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度) 34.3%
								12点
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	19,702	20,805	20,734	21,458
(事業費)	[円]	16,750	17,734	17,594	18,318
(職員人件費)	[円]	2,952	3,071	3,140	3,140

【評価】

評価ランク (A～D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

実施時間は十分ではあるが、参加人数が減少している。人権教育市民講座開催についてさらなる周知が必要であると思う。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

学習指導等の実施時間としては、活動指標以上の時間をこなしているが、参加者数としては、目標をかなり下回っているのが現状である。今後については、学習指導等は現状を維持しつつ、市民講座開催の周知方法を検討する必要がある。